

第 49 回 有機金属化学討論会

共催 日本化学会 近畿化学協会有機金属部会
高分子学会 有機合成化学協会

会期 9月12日(木), 13日(金)

会場 神戸大学(神戸市灘区六甲台町 1-1)

交通 阪急神戸線「六甲」駅、JR神戸線「六甲道」
駅、阪神本線「御影」各駅より、神戸市バス36
系統「鶴甲団地」行き、「神大文・理・農学部
前」バス停下車(アクセスの詳細は
<http://www.kobe-u.ac.jp/address/koutuu.html>
を参照)

参加登録予約申込締切 8月22日(木)

予稿集発行日 8月30日(金)

発表形式 口頭発表: 講演 22分・討論 7分、
ポスター発表: 12時10分~14時10分

A会場(農学部大講義室)

PA会場(百年記念館3階)

[有機金属化合物の合成・反応・構造・機能]

第1日目 [9月12日(木)]

座長 関口 章 (9:00~10:00)

A101 シラシクロブテン類の合成と反応(倉敷芸科大産
業科学技術) ○仲 章伸・石川 満夫

A102 ラダーポリシランの構造と反応性(群馬大工) ○
目黒 聡・海野 雅史・久新 莊一郎・松本 英之

座長 時任 宣博 (10:00~11:00)

A103 14族元素を結合鎖にもつ[3.3]シクロファンの合
成、構造および性質(阪府大院工) 水野 一彦・大内 卓
・早水 智生・垣内 直樹・○前多 肇

A104 シラトリアフルベン、シラシクロブタジエン、お
よびそれらの遷移金属錯体の化学(東北大院理・理研
PDC) ○坂本 健吉・今 喜裕・小笠原 淳・砂川 達也
・高橋 まさえ・甲 千寿子・吉良 満夫

座長 水野 一彦 (11:00~12:00)

A105 安定シリルおよびゲルミルラジカルの合成・構造
・性質(筑波大化) ○中本 真晃・富川 友秀・リー ヴ
ラディミール, Y・一戸 雅聡・関口 章

A106 非架橋ハーフメタロセン型チタン錯体触媒によ
る各種オレフィンの重合と触媒作用機構解析(奈良先
端大物質) 府藤 綾・畑中 裕美子・○野村 琴広

ポスター発表 (12:10~14:10)

PA101 アルキン類との反応で生成するケトニル白金
(III) 二核錯体とアミンとの反応(早大院理工・科技
団) 林 永寿・山田 潤・三澤 英絵・○落合 真彦・松
本 和子

PA102 白金-水素結合へのフェニルアセチレンのトラ
ンス挿入(阪大院工) ○大高 敦・国安 均・黒澤 英夫

PA103 チオエステルのPt(0)への酸化的付加及びそれに
続く脱カルボニル化における構造的効果(阪大院工)
○加藤 友寛・国安 均・黒沢 英夫・神戸 宣明

PA104 水溶性ジアルキル白金(II)およびパラジウム(II)
錯体の合成と水中でのβ-水素脱離および還元的脱離
(東農工大工) ○小峰 伸之・生稲 美保・佐藤 克磨・
平野 雅文・小宮 三郎

PA105 PNNP 配位子を支持配位子とするかご型 0 価白
金及びパラジウム二核錯体(奈良女大理) ○五島 依里
・棚瀬 知明

PA106 シリル置換ジシレンの 10 族遷移金属錯体の合
成および性質(東北大院理) ○関口 裕美子・橋本 久
子・関口 洋平・岩本 武明・吉良 満夫

PA107 多点活性な有機金属 dendrimer によるアリー
ルイソシアニドのリビング重合(阪大産研) ○矢部 憲
一郎・武井 史恵・鬼塚 清孝・高橋 成年

PA108 白金およびパラジウムのエノン錯体とトリフル
オロメタンスルホン酸との反応(阪大院工) ○森田 将
基・生越 専介・黒沢 英夫

PA109 空孔制御反応: 自己集合性錯体内における高選
択的光環化反応(東大院工・CREST) ○吉沢 道人・武
山 慶久・藤田 誠

PA110 剛直な dendrimer 型骨格を有する新規なトリ
アリアルホスフィン配位子およびその金属錯体の合成
(東大院理) ○大岡 佳子・佐藤 泰之・後藤 敬・川島
隆幸

PA111 μ-(ジヒドロキソ) ビス(ポルフィリンパラジ
ウム) 錯体と活性メチレン化合物との反応(阪市工研
・神戸大理) ○高尾 優子・武田 徳司・谷川 祥子・瀬
恒 潤一郎

PA112 かさ高いトリアリアルホスフィン配位子をもつ
パラジウムおよびロジウム錯体(名大院理・名大物質
国際セ) ○松本 剛・笠井 健・巽 和行

PA113 イミノアシル-イミノキレート配位子を有する
Ni 錯体によるオレフィン重合(東ソー四日市研・九大
機能研) ○田藤 正雄・松原 公紀・永島 英夫

PA114 二核イリジウム錯体による分子間および分子内
C-H 結合活性化(京大院地環・京大院人環) ○藤田 健
一・中熊 大英・濱田 太郎・山口 良平

PA115 パーフルオロアリアル置換基を導入したフェニ
ルピリジンを配位子とするイリジウム錯体の合成と性
質(分子研・分子スケールナノサイエンスセ) ○白沢 信
彦・阪元 洋一・鈴木 敏泰

PA116 ジスルフィド配位子をもち二核イリジウム有機
金属錯体の合成と反応(阪市大院理) ○北山 博章・西
岡 孝訓・木下 勇・磯辺 清

PA117 PN4 座配位子を有する 2 核イリジウムおよびロ
ジウム錯体の構造と反応性(阪大院基礎工) ○高谷 光
・寺井 宏樹・直田 健・村橋 俊一

PA118 立体選択的な配位子交換反応を利用した金属上
に不斉点を有するカチオン性 Ir, Rh 錯体の合成(阪
大院基礎工・東大阪短大) 五井 隆寛・○片岡 靖隆・
真島 和志・谷 一英

PA119 イリジウム錯体によるベンゼンのホウ素化反応
の理論的研究(阪大院工・京大院工・熊本大院自) ○
山崎 秀樹・田村 仁志・杉本 学・佐藤 啓文・榊 茂好

PA120 ベンゼンジチオラート架橋イリジウム・ルテニ
ウム混合金属クラスターの合成・構造・反応性(阪府
大総科) ○竹本 真・佃 直樹・島津 大輔・小椋 慎一
郎・渡辺 史郎・松坂 裕之・宗像 恵・野村 良紀・黒
田 孝義・前川 雅彦

PA121 スルフィド-チオラート架橋 Ir₂Ru クラスター
の合成と反応(東大生研・東理大基礎工) 高城 総夫・
○清野 秀岳・干鯛 眞信・溝部 裕司

PA122 新規ロジウム(I)エチレン錯体の構造及び反応性、

RhCl(CH₂=CH₂)₂(PMMe₃)₂ (産総研) ○崔 準哲・坂倉 俊康

PA123 [2.2]パラシクロファンを配位子とする新規ロジウムおよびイリジウム錯体の合成および構造 (近畿大理工総研・近畿大理工) ○前川 雅彦・黒田 孝義・宗像 恵

PA124 有機ロジウム(III)–多硫黄ジチオレート錯体酸化体の性状と[(C₅Me₅)Rh(C₈H₄S₈)](I₃)の構造 (阪大院工) ○川端 計博・田村 初江・中野 元裕・松林 玄悦

PA125 シリルロジウム(III) およびイリジウム(III) 錯体のケイ素–塩素結合生成反応–中心金属, シリル配位子による反応性の違い (東工大資源研) ○西原 康師・竹村 美和・小坂田 耕太郎

PA126 トリホスフィンを配位子とするペンタメチルシクロペンタジエニルロジウムおよびイリジウム錯体の合成と反応 (東邦大理・名大院理) 高坂 洋介・堤 義博・鎗木 義博・○山本 育宏・久家 克明・巽 和行

PA127 ビスアセチレンコバルト錯体からコバルタシクロペンタジエン錯体への反応の理論的研究(名大人情) ○ダヒー アブデールラーマン・古賀 伸明

PA128 遷移金属錯体を触媒とするシクロプロパン化反応の理論研究及び時間分解 IR 測定:単結合性コバルトカルベン錯体 (慶大理工) ○岩倉 いずみ・池野 健人・山田 徹

PA129 ジカチオン性三核ルテニウム錯体 [(C₅Me₅)₃Ru₃(μ₃-CH)(C₃MeH₂)(μ⁻-H)]²⁺の合成と反応性; 水、アセトニトリルによるオキサリテナサイクルおよびアザリテナサイクルの生成 (東工大院理工・CREST) ○高尾 俊郎・守谷 誠・鈴木 寛治

PA130 水中有機金属化学:ルテニウムヒドリド錯体を用いる水素移動型還元反応 (総研大・阪大院工・PRESTO・CREST・名大院理) ○油 努・末延 知義・小江 誠司・渡辺 芳人・福住 俊一

PA131 Ru(cod)(cot)と Lewis 塩基との選択的かつ多様な配位子置換反応:C-O および C-H 結合の選択的活性化への応用 (東農工大工) ○平野 雅文・永田 ちふみ・大貫 公司・浅川 理恵・小峰 伸之・小宮 三二郎

PA132 面不斉シクロペンタジエニルルテニウム錯体を触媒とする不斉アリル位置換反応の反応機構 (阪大産研) ○松嶋 雄司・鬼塚 清孝・近藤 輝幸・光藤 武明・高橋 成年

PA133 Ru₂S₂ コア錯体上でのヒドロキシルーアルケン及び–アルキンの脱水反応 (早大院理工・科技団) ○松本 和子・森屋 芳洋・杉山 浩康・ホセイン モハメド・林 永寿

PA134 二座型配位子を持つ面性および中心性キラルなπ–アリルルテニウム錯体の合成と構造 (阪府大院工) ○笹部 久宏・中西 三郎・高田 十志和

PA135 水を配位子とする新規0価ルテニウム錯体の合成と構造、反応性 (京大院工) ○塩月 雅士・宮井 寛司・浦 康之・近藤 輝幸・光藤 武明

PA136 ポリビラズリルボレート配位子をもつルテニウムアセチリド錯体の合成と反応 (長崎大工) ○西村 佳真・有川 康弘・河野 博之・大西 正義

PA137 Fischer 型カルベンルテニウム錯体の新規簡便合成法:高選択的開環メタセシス重合触媒の開発 (阪市大院工) 片山 博之・○長尾 将人・米澤 文子・小澤 文幸

PA138 四核ルテニウムクラスター錯体の安定構造と反応性に関する理論的研究 (産総研環境調和技術) ○瀬川 勝智・富永 健一・佐々木 義之

PA139 ルテニウム(II)チアアリル錯体の合成と反応 (名

大院理・名大物質国際研) ○砂田 祐輔・巽 和行

PA140 C-C 結合カップリングによる 1,4-ジフェニルブタ-1,3-ジイン架橋混合金属錯体 (高知学園短大化) ○山崎 慎作・平良 全栄・中尾 朗子

PA141 ルテニウムとレニウムを含む異種金属二核ポリヒドリド錯体の合成と反応 (東工大院理工・CREST) ○伊藤 淳一・鈴木 寛治

PA142 14族2価化学種が架橋した三重項鉄二核錯体の合成、構造および反応性 (東北大院理・群馬大工・放送大) ○モハメド バハ・橋本 久子・上野 圭司・飛田 博実・荻野 博

PA143 ホスフィノシリル鉄錯体からシリルホスフィド錯体への光誘起異性化反応 (東北大院理) ○岡崎 雅明・内藤 順平・岡田 洋史・丁 敬娥・佐藤 和之・飛田 博実

PA144 η⁵-Cp環のη¹へのリングスリッページを経由したリン架橋[1]フェロセノファンの開環反応 (広島大院理) ○水田 勉・今村 友紀・三吉 克彦

座長 穂田 宗隆 (14:20~15:20)

A107 η²-アルキン配位子をもつトリベンジルタantalum錯体 Ta(CH₂Ph)₃(η²-PhC≡CPh)の構造 (岡山大工・三井化学) ○押木 俊之・田中 宏治・高井 和彦・井上 佳尚

A108 ポリオキソメタレートを用いた規則性超微空間の創製 –Cr(III)三核錯体–ケイタングステン酸複合体の合成と分子吸収特性– (東大院工) ○内田 さやか・坂元 信介・水野 哲孝

座長 飛田 博実 (15:20~16:20)

A109 スルフィド架橋 W-Ru 二核錯体による水素分子のヘテロリティック開裂 (名大院理) ○大木 靖弘・松浦 信雄・丸本 忠・川口 博之・巽 和行

A110 ジペプチド鎖導入に基づくフェロセン誘導体の不斉構造規制 (阪大院工) 森内 敏之・野元 昭宏・吉田 一弘・○平尾 俊一

座長 真島 和志 (16:20~17:50)

A111 初めての裸のガリウムが架橋した二核金属錯体の合成 (群馬大工・東北大院理・放送大) ○上野 圭司・渡辺 孝仁・飛田 博実・荻野 博

A112 シリル配位子を有する鉄錯体のアセトニトリルC–C結合開裂:実験的および理論的アプローチ (阪市大院理・広島大院理・名大人情) ○中沢 浩・川崎 貴史・三吉 克彦・スレッシュ チェルムツツウ, H・古賀 伸明

A113 Ru(1-6-η-cyclooctatriene)(η²-dimethyl fumarate)₂の選択的な配位子交換によるπ酸性配位子を有する新規Ru(0)錯体の合成と構造 (京大院工) ○浦 康之・佐藤 克隆・貞岡 和男・塩月 雅士・鈴木 俊彰・近藤 輝幸・光藤 武明

第2日目 [9月13日(金)]

座長 小澤 文幸 (9:00~10:00)

A201 Ru 錯体によるオレフィンメタセシス触媒反応機構の理論的研究 (名大人情) ○スレッシュ チェルムツツウ・古賀 伸明

A202 電気陽性金属で架橋された三核ルテニウムポリヒドリド錯体の合成と反応性 (東工大院理工・CREST) ○大橋 理人・飯塚 崇・門田 奈歩子・松原 公紀・鈴木 寛治

座長 小宮 三四郎 (10:00~11:00)

A203 イミド架橋コバルタジチオレン錯体とハロゲン化リンとの反応によるイミド基のカルボニル基への輸送(上智大理工) ○野村 光城・高山 千佳子・杉山 徹・横山 保夫・梶谷 正次

A204 [Rh₂(μ-PNNP)] (PNNP = 3,5-bis(diphenylphosphinomethyl)pyrazolato)ユニットに基づいた四核錯体反応場による有機基質の活性化(東工大資源研) 田中 修吉・○稲垣 昭子・穂田 宗隆

座長 小坂田耕太郎 (11:00~12:00)

A205 鎖状4核錯体Rh-Mo-Mo-Rhの合成と酸化1,4-付加反応(阪大院基礎工) ○真島 和志・トビアスルーファー・稲瀬 安希

A206 シアナミド架橋イリジウム2核錯体の合成と反応性(東大院工・東工大理工・中大理工) 梶谷 英伸・田辺 資明・桑田 繁樹・○石井 洋一

ポスター発表 (12:10~14:10)

PA201 モリブデンセナーカルベン錯体の合成、構造および反応性(横浜国大院工) ○山口 佳隆・小田 亮二・佐渡 功規・湊 盟・伊藤 卓

PA202 シリル基の1,4-転位によるメタラホスファシクロプロパン錯体の合成及びその反応性(広島大院理・阪市大院理) ○宝田 明日香・岡平 圭世・水田 勉・三吉 克彦・中沢 浩

PA203 モリブデンヒドリド錯体とホモアリルアルコールの反応によるπ-アリル錯体と環状γ-ヒドロキシアリル錯体の生成(横浜国大院工) ○湊 盟・平塚 進・内田 大輔・關水 涼子・伊藤 卓

PA204 新規混合金属-硫黄キューバン型クラスターの合成法(東理大基礎工・東大生研) ○武井 出・鈴木 一輝・遠田 豊・鈴木 俊彰・溝部 裕司・干鯛 眞信

PA205 リチオ化された1-ホスファプロペン類のホモカップリング反応(東北大院理) ○木村 茂雄・伊藤 繁和・吉藤 正明

PA206 ベンズイミダゾリリデンペンタカルボニルクロム(0)錯体の合成と挙動(阪大院工) 櫻井 英博・○杉谷 耕一・平尾 俊一

PA207 カリックス[4]アレーンのキャビティ内側でのRe-PdおよびRe-Rhヘテロ二核コアの構築(東大院工・中大理工) ○岩佐 健太郎・河内 卓弥・石井 洋一

PA208 3座フェノキシド配位子を補助配位子としたニオブ錯体の合成と反応(分子研) ○川口 博之・松尾 司

PA209 フェノキシシクロアルキルイミン配位子を有するジルコニウム錯体(ビニル末端低分子量ポリエチレンの重合)(三井化学触媒研) ○石井 聖一・三谷 誠・斎藤 純次・松浦 貞彦・古城 真一・柏 典夫・藤田 照典

PA210 ホスファイドペンダントシクロペンタジエニル配位子をもつZrおよびHfジクロロ錯体の合成と構造(広島大院理・阪市大院理) ○石山 武・水田 勉・三吉 克彦・中沢 浩

PA211 3座フェノキシイミン配位子を有する4族遷移金属錯体のオレフィン重合挙動(三井化学触媒研) ○高木 幸浩・三谷 誠・藤田 照典

PA212 1,4-二置換ブタトリエン錯体の合成と反応(理研・埼玉大工) ○鈴木 教之・福田 貴之・粟飯原 直人・岩崎 政和・佐分利 正彦・西浦 正芳・若槻 康雄・千原 貞次

PA213 2座イミノピロリル配位子を有する4族金属ベンジル錯体による重合反応(阪大院基礎工) ○真島 和志

・劔 隼人・安本 考広・谷 一英

PA214 アミノホスフィン配位子を有する新しい異種二核錯体の合成と構造(九大総理工・九大機能研・CREST) ○小田 隆志・松原 公紀・永島 英夫

PA215 リサイクル可能な均一系希土類触媒の開発と末端アルキンの位置及び立体選択的の二量化反応への応用(理研・北里大理) ○西浦 正芳・八巻 多恵子・宮本 健・若槻 康雄・侯 召民

PA216 金属内包フラーレンの分子変換(東京学芸大教・筑波大先端学際領域研究セ・分子研・核燃料サイクル開発機構) ○前田 優・長谷川 正・若原 孝次・赤阪 健・小林 郁・永瀬 茂・加藤 立久・山本 和典

PA217 金-ロジウム、金-イリジウム結合をもつポルフィリン化合物の合成、構造、性質(北里大理) ○弓削 秀隆・宮本 健

PA218 不飽和チアクラウンエーテル銀(I)錯体の構造と溶液中における錯形成挙動(都立大院理) ○土屋 敬広・清水 敏夫・平林 一徳・上方 宣政

PA219 有機銅・有機銀・有機金の反応性に関する理論的研究(東大院理) ○中西 和嘉・山中 正浩・中村 栄一

PA220 μ₂-η², η²-型ベンゾキノン架橋配位子を有する新規銅(I)錯体群の合成と性質(京大院工) ○正岡 重行・秋山 穰慈・堀毛 悟史・北川 進

PA221 骨格にヘテロ原子を有する配位高分子の合成と機能(静岡大理) ○近藤 満・入江 靖彦・堀場 智則・清水 絵美・志水 勇介・不破 由美子・名張 恵子

PA222 分子内にカルバミン酸エステル部位を有する不斉アリルスズ試薬からの遠隔不斉誘導反応(島根大総理工) ○上田 有史・西垣内 寛・宅和 暁男

PA223 初めてのスタンノールジアニオンの合成と反応(埼玉大理) ○斎藤 雅一・芳賀 隆太・吉岡 道和

PA224 ジフェニルアセチレン化合物の新規ダブルスタンル化反応(崇城大工・奈良女大院人間文化) ○池永 和敏・泰永 茂伸・安田 哲士・小幡 誠・矢野 重信

PA225 ホスフィンやホスファイトを配位子とするジゲルミル白金錯体の熱的挙動(学習院大理) ○鈴木 己智子・石井 覚・南条 真佐人・持田 邦夫

PA226 1,8-ジメトキシアントラセン配位子を有するゲルミレンの合成と構造(広島大院理) 山下 誠・村上 博美・雲林院 敏文・○河内 敦・山本 陽介

PA227 初めての安定なシラスタンネン、ゲルマスタンネンの合成、構造、及び反応性(筑波大院化) ○和泉 里佳・リー ウラディミール ヤ・一戸 雅聡・関口 章

PA228 ケイ素及びゲルマニウム置換したボレートの合成、構造と反応性(学習院大理) ○栗原 真理・松土 和彦・南条 真佐人・持田 邦夫

PA229 光学活性なケイ素およびゲルマニウム中心陰イオンの合成、構造および反応性(学習院大理) ○牛田 雄平・前原 正幸・南条 真佐人・持田 邦夫

PA230 安定な1,3-ジシラおよび1,3-ジゲルマビシクロ[1.1.0]ブタン長架橋結合異性体の合成、構造および反応(東北大院理) ○尹 東柱・ブームガーデン スベン・岩本 武明・甲 千寿子・吉良 満夫

PA231 テトラヘドラニルリチウムの合成及び反応(筑波大化) ○田中 正信・関口 章

PA232 ケイ素-ケイ素多重結合をもつイオンの単分子反応に関する量子化学的研究(奈良女大理・アムステルダム大・筑波大化) ○竹内 孝江・ニーベリング ニコ、M. M.・加部 義夫

PA233 cisおよびtrans-1,2-ジメチル-1,2-ジフェニル-1,2-ジシラシクロペンタンの光反応(倉敷芸科大産業科学技術) ○松井 良孝・仲 章伸・石川 満夫

- PA234 五環式ラダーシロキサンの合成と性質(群馬大工)
○海野 雅史・須藤 彰子・松本 朋恵・松本 英之
- PA235 密度汎関数法を用いた3-クロロプロピルシラン
と3-クロロプロピルメチルシランの振動と構造解析
(名工大工)○多賀 圭次郎・市川 真介・門口 政義
- PA236 半球型トリス(2,6-ジフェニルベンジル)シリル基
を有する安定なグリオキシル酸エステルの合成および
ジアステレオ選択的アルドール反応への応用(京大院
理)○白川 誠司・丸岡 啓二
- PA237 アルキニル基置換かご型化合物
RCCC(SiMe₂SiMe₂)₃CR'の合成、構造および物性(京
大院工)清水 正毅・水越 啓文・檜山 爲次郎
- PA238 有機ケイ素と[2.2]パラシクロファンを主鎖に有す
る新規σ-π共役系高分子の合成と物性(京大院工)○
森崎 泰弘・藤村 太・中條 善樹
- PA239 新規分子内還元的環化反応によるケイ素架橋スチ
ルベン合成(京大化研・科技団さきがけ)山口 茂弘
・徐 彩虹・玉尾 皓平
- PA240 4,4-ジアリール-2-(トリシアノエチル)ジチエノ
シロールの合成とフィルムのペーパークロミズム(広
島大院工)○李 廣會・大下 浄治・橋本 三美・九内 淳
堯・功刀 義人
- PA241 ピレン-ケイ素交互ポリマーの合成とホール輸送
特性(広島大院工)○多田 陽祐・大下 浄治・吉本 和
広・九内 淳堯・功刀 義人・播磨 裕・山下 和男
- PA242 ジベンゾボロールを含むπ電子系:合成, 光物性,
およびフッ化物イオンに対するセンシング能(京大化
研・科技団さきがけ)山口 茂弘・白坂 敏明・秋山 誠
治・玉尾 皓平

座長 巽 和行 (14:20~15:20)

- A207 10族金属を含む有機ヘテロ二核錯体によるチイ
ランおよびチエタンの選択的C-S結合切断反応と触媒
反応への応用(東農工大工)○小峰 伸之・古谷 昌樹
・鈴木 啓悟・堤内 出・長澤 寛人・平野 雅文・小宮 三
四郎
- A208 パラジウム錯体によるベンゼンのボレーション
反応. トランスマタル化過程の理論的研究(熊本大工
・京大院工)岩根 直樹・杉本 学・柳 茂好

座長 石井 洋一 (15:20~16:20)

- A209 自己集合性かご型錯体における特異的な分子包
接と変換反応(東大院工)○楠川 隆博・吉沢 道人・
水野 大・藤田 誠
- A210 共役ポリエンとポリ金属鎖からなる1次元サン
ドイッチ錯体の合成と構造(阪大院工)○村橋 哲郎・
山根 真理子・松谷 晃男・寺内 賢治・黒澤 英夫

座長 中沢 浩 (16:20~17:20)

- A211 新しい各種シラプラチナサイクルの合成と反応
(東工大資源研)○田邊 真・小坂田 耕太郎
- A212 初めてのS₂, Se₂配位子を有する白金錯体の合成,
構造及び反応(京大化研)○長田 一人・武田 亘弘・
時任 宣博

B会場 (百年記念館2階六甲ホール)

PB会場 (百年記念館3階)

[有機金属化合物を用いた有機合成]

第1日目 [9月12日(木)]

座長 林 昌彦 (9:00~10:00)

- B101 イオン性液体中での銅塩を用いない菌頭カップ
リング反応:簡便な触媒の再利用(阪府大総科)○福
山 高英・新免 益隆・西谷 仁志・山浦 亮・柳 日馨
- B102 パラジウム-ホスファイト触媒を用いるアリル
アルコール類の直接的変換反応(東工大院理工・科技
団さきがけ)香田 啓志・榎木 啓人・碓屋 隆雄

座長 直田 健 (10:00~11:00)

- B103 Pd触媒・トリエチルホウ素を用いたアリルアル
コールによるアルデヒドの双極的アリル化反応(長崎
大工)○木村 正成・向井 竜太郎・堀野 良和・清水 政
道・田丸 良直
- B104 高活性カチオンパラジウム触媒による高エナン
チオ選択的スピロ環形成反応(東工大院理工)○波多
野 学・三上 幸一

座長 村上 正浩 (11:00~12:00)

- B105 非C₂対称P-キラル二座ホスフィン配位子:そ
の設計・合成および遷移金属不斉触媒反応への利用(千
葉大理)○檀上 博史・大橋 敦史・須釜 寛・樋口 雅
人・今本 恒雄
- B106 新規触媒的二酸化炭素固定化反応の開発: ニッ
ケル触媒によるビス-1,3-ジエン化合物の位置および立
体選択的閉環カルボキシ化反応(北大院薬)○瀧本
真徳・森 美和子

ポスター発表 (12:10~14:10)

- PB101 パラジウム触媒を用いたビス(ピナコラート)ジ
ボロンとβ位にカルボニル基を有するエノールトリフ
ラートのクロスカップリング反応(北大院工)○家門
彰弘・高城 淳・石山 竜生・宮浦 憲夫
- PB102 シリルボランを用いる1-ボリル-1-シリルアレン
の新規合成と合成的応用(京大院工)○倉橋 拓也・北
川 浩隆・清水 正毅・檜山 爲次郎
- PB103 塩化インジウム(III)によるアリルスタンナンお
よびアリルシランのアルキンに対する分子内付加反応
(筑波大院化)三浦 勝清・藤澤 直毅・細見 彰
- PB104 アリル型ジインジウム反応剤を用いた連続反応
(名工大工)○平下 恒久・林 洋介・三井 数馬・荒木
修喜
- PB105 ケイ素の特性を活用するアゾメチンイリド新発
生法の固相ピロール環合成への展開(阪大院工)南方
聖司・赤木 辰央・岡田 博文・大平落 洋二・小松 満
男
- PB106 塩化スズ(II)とN-クロロコハク酸イミドを用
いてα, α-ジイソプロピルホモアリルアルコールか
ら生成した2-プロペニルトリクロロスズによるイミ
ン-アリル化反応(上智大理工)増山 芳郎・山本 奈
緒子・栗栖 安彦
- PB107 スタンニルエノラートを用いたタンデムカルボ
ニル反応によるジケトン類の合成(阪府大総科・筑波
大院化)○戸治野 真美・柳 日馨・三浦 勝清・藤沢 直
毅・細見 彰
- PB108 キレーション制御を利用した2価スズ試薬によ
るγ置換アリル求核種のケトンへの選択的付加反応
(阪大院工)安田 誠・西野 充修・平田 恵・馬場 章
夫
- PB109 アリルフェニルスルフィドのジブロム化続いて
脱ヒドロブロム化を経た、アルデヒドのβ-フェニル
スルフェニルアリル化反応(上智大理工)増山 芳郎・
佐野 武宏・大島 道史・栗栖 安彦
- PB110 官能基を有するアリルスズ化合物を用いるタン

- デム型ラジカルカルボニル化反応(阪府大総科)○上野山 義崇・戸治野 真美・福山 高英・柳 日馨
- PB111 光誘起セレン化に基づく炭素-炭素不飽和結合化合物の新規4成分カップリング反応(奈良女大理)○槌井 加奈芽・小川 昭弥
- PB112 アルキルランタニド錯体による極性モノマーの重合(広島大院工)○友廣 健敏・中山 祐正・安田 源
- PB113 金属ランタンを用いる不安定化学種の新規発生法(関西大工)○西野 壽城・川畑 寛・西山 豊・園田 昇
- PB114 ヨウ化サマリウム(II)を用いる光学活性アミノラク톤の一段階合成(中大理工)○齊藤 隆英・江川 雅也・長田 全弘・猪野尾 隆行・福沢 信一
- PB115 ヨウ化サマリウム(II)あるいは有機ゲルマニウム化合物を用いた化学選択的シアノフルオロメチル化(上智大理工)横山 保夫・○田中 宏明・大平 力也・梶谷 正次
- PB116 低原子価希土類光還元系の開発(奈良女大理)○冨坂 友里・小川 昭弥
- PB117 ケトンの触媒的不斉シアノシリル化反応の創製と展開(東大院薬)○金井 求・藪 一雄・増本 秀治・山崎 真五・浜島 義隆・柴崎 正勝
- PB118 ビナフトールチタン(IV)錯体の会合体モデル錯体の合成と不斉アルドール反応への利用(京大工織大工芸)○原田 俊郎・松井 慎一郎・平岡 裕規・丸谷 泰寿・奥 彬
- PB119 キラルな(η^2 -イミン)Ti(O-*i*-Pr)₂ 錯体とアルキンの反応による光学活性アリルアミンおよび α -アレニルアミンの合成(東工大院生命理工)○岡本 専太郎・福原 孝樹・高原 佐藤 史衛
- PB120 チタン触媒によるオレフィニックヨウ化エーテルのテトラヒドロフランへの立体選択的環化(阪大院工)周 龍虎・○平尾 俊一
- PB121 パラジウム触媒を用いたアリル化合物への窒素固定化反応(北大院薬)○上田 和孝・森 美和子
- PB122 ピリジンチオラート配位子およびピリジノラート配位子を有する4族遷移金属錯体の合成とオレフィン重合活性(阪大院理・広島大院工)○高島 義徳・中山 祐正・安田 源・原田 明
- PB123 多置換芳香族化合物の新規合成法(北大触セ・愛教大・CREST)○北村 正典・徐 峰・劉 彦軍・山中 正道・中島 清彦・高橋 保
- PB124 ニッケル触媒を利用したジルコナシクロペンタジエンからのベンゼン誘導体の合成(北大触セ・CREST)○王 輝・宮地 太一・李 艶忠・高橋 保
- PB125 パナジウム触媒による酸素酸化(静岡理工大理工・富山大大理)○桐原 正之・鳥居 雄弥・佐藤 一成・三ツ矢 善根・森 高久・幡野 明彦・金森 寛
- PB126 新規二核バナジウム錯体の開発と触媒的ビリアルカップリング反応への応用(阪大産研)染井 秀徳・○浅野 泰明・滝澤 忍・笹井 宏明
- PB127 ポリハロメタンのクロム(II)還元により得られる有機クロム反応剤(岡山大工)○利川 将太・井上 篤詩・國米 亮・坂本 秀二・高井 和彦
- PB128 α , β -不飽和 Fischer カルベン及び(アレーン)クロム二核錯体を用いた立体選択的反応(阪府大総科)神川 憲・○橋 敦・植村 元一
- PB129 Mo 触媒系によるメタンと CO からの酢酸合成(佐賀大理工・九大院工)○北村 二雄・石田 祐輔・藤原 祐三
- PB130 Schrock 型モリブデン-アルキリデン錯体を用いるリビング開環メタセシス重合手法を利用した糖鎖置換ポリマーの合成と糖結合タンパク質との特異的な結合作用(奈良先端大物質)○坂井 一郎・川添 直輝・宮本 義孝・野村 琴皮
- PB131 タングステン錯体を用いたノルボルネンの開環メタセシス重合(広島大院工)○勝田 耕平・中山 祐正・安田 源
- PB132 Fischer 型シリルカルベン錯体へのアルキルリチウムの付加反応により生成するプロパルギル6族金属種の反応(東工大院理工)○浅倉 利通・岩澤 伸治
- PB133 アルキニルアルコキシドのオキシマンガン化によるジヒドロフラン、メチレンテトラヒドロフラン類の合成(筑波大院化)○北條 信・櫻木 理枝・細見 彰
- PB134 ハロシラン存在下における鉄(II)錯体を用いたポリハロアルカンのアルケンへの付加反応(高知大理)○金子 雄一・松下 典子・服部 慎一
- PB135 光学活性 1,4-ジオールフェロセン(FERRODIOL)-金属錯体を用いる不斉カルボニルエン反応およびヘテロ Diels-Alder 反応(中大理工研)○小室 嘉崇・山崎 恵・伊藤 智・福沢 信一
- PB136 両親媒性高分子担持ルテニウム触媒による超臨界二酸化炭素の水素化反応(東工大院理工・科技団CREST)下川床 祥城・鈴木 智之・○榎木 啓人・碓屋 隆雄
- PB137 ルテニウム触媒を用いたプロパルギルアルコールによる芳香族化合物のプロパルギル化反応(京大院工・東理大基礎工)○西林 仁昭・吉川 真人・稲田 陽一・干鯛 眞信・植村 榮
- PB138 ルテニウム触媒によるジインの立体選択的重付加反応(阪市大院工・甲南大理工)○片山 博之・和田 周也・小澤 文幸・赤松 謙祐
- PB139 ジヒドリドルテニウム触媒を用いた C-H 活性化によるイミノ化合物での二重カップリング反応(都立大院工)○渡辺 優一・平澤 大輔・田中 格・佐藤 潔・増井 大・山口 素夫・山岸 敬道
- PB140 ジアステレオ選択的錯体化による面不斉(アレーン)ルテニウム錯体の合成及び軸不斉化合物への展開(阪府大総科)神川 憲・○法村 圭・宇野 高弘・植村 元一
- PB141 *trans*-RuH(η^1 -BH₄)(binap)(1,2-diamine)を触媒に用いる単純ケトン類の塩基無添加条件における不斉水素化(名大院理・名大物質国際セ・東北大院理・東北大化学機器分析セ)○大熊 毅・小泉 昌稔・ムニツ キリアン・ヒルト ゲルハルト・甲 千寿子・野依 良治
- PB142 ルテニウム触媒を用いるスタニル基の転位を伴うアルキンのアルキニルスズへの付加反応(北陸先端大・京大福井謙一記念研究セ)白川 英二・○森田 陵太郎・中山 幸治・土本 晃久・松原 世明
- PB143 ホスフィンアミン配位子を有する Cp*Ru 錯体触媒によるイミド及び *N*-アシルカーバメート類の水素化分解(東工大院理工)○伊藤 正人・坂口 綾香・大迫 章英・碓屋 隆雄
- PB144 遷移金属触媒を用いるカルボニル化合物からジシリルアセタール, アルデヒドまたはエノールシリルエーテルへの変換反応(相模中研)○萩原 恵美子・淵上 高正

座長 永島 英夫 (14:20~15:20)

- B107 イリジウム(I)/2,2'-ビピリジン触媒による量論量のアレーンおよびビス(ピナコラート)ジボロンを用いた室温 C-H ホウ素化反応(北大院工・エール大)○高城 淳・ハートウィグ ジョン, F・石山 竜生・宮浦 憲夫

B108 オキサパイアリルロジウム中間体を經由した新規触媒的 1,4-付加-アルドール反応 (京大院理) ○吉田 和弘・小笠原 正道・林 民生

座長 林 民生 (15:20~16:20)

B109 ロジウム触媒を用いた有機ケイ素化合物のエノン、アルデヒドへの付加反応 (東北大院工) ○大井 秀一・本間 祥郎・平 晃雄・井上 祥雄

B110 遷移金属触媒によるヒドロキサム酸類の過酸化水素酸化反応とその応用 (豊橋技科大工) アフマド ファカルディン・○岩佐 精二・田嶋 健太郎・西山 久雄

座長 三浦 雅博 (16:20~17:50)

B111 着脱可能な directing group を用いた触媒の分子間 Pauson-Khand 反応 (京大院工) 伊丹 健一郎・○光藤 耕一・吉田 潤一

B112 2 価ルテニウム錯体を触媒とするジインおよびトリインの[2+2+2]環化付加反応 (名大院工) ○山本 芳彦・荒川 孝保・伊藤 健兒

B113 ルテニウムカルボニルクラスターを用いる不飽和有機化合物の触媒的還元反応 (九大機能研・九大総理工・CREST) ○松原 公紀・真木 智之・森 岳志・永島 英夫

第2日目 [9月13日(金)]

座長 魚住 泰広 (9:00~10:00)

B201 金属サレン錯体を触媒として用いる不斉分子内シクロプロパン化 (九大院理) ○ビスワジット サハ・内田 竜也・香月 昂

B202 1-ベンゾイル-シス-1-ブテン-3-インからの (2-フリル) カルベン錯体の発生を機軸とするアルケンの触媒的シクロプロパン化反応 (京大院工) 大江 浩一・○三木 康嗣・西埜 文晃・加藤 裕美子・植村 榮

座長 高橋 保 (10:00~11:00)

B203 金属含有アズメチンイリドの生成と反応 - 多環性インドール誘導体の効率的合成 - (東工大院理工) ○鷹谷 絢・草間 博之・岩澤 伸治

B204 異なる2種の非対称アセチレン、ニトリル、チタン(II)アルコキシドからメタル化されたピリジン類の選択的合成 (東工大院生命理工) ○占部 弘和・田中 亮一・鈴木 大輔・佐藤 史衛

座長 侯 召民 (11:00~12:00)

B205 シクロペンタジエンル配位子の2炭素部分と3炭素部分の切り離しとそれを利用した有機合成 (北大触セ・北京大・CREST) ○佐藤 公彦・高 曄・席 振峰・高橋 保

B206 アルデヒドとイミンとの還元的クロスカップリングによる光学活性β-アミノアルコールの不斉合成 (阪府大総科) ○多中 良榮・谷口 暢一・植村 元一

ポスター発表 (12:10~14:10)

PB201 キレート窒素ドナー配位子を有するコバルト錯体による重合触媒反応 (広島大院工) ○佐藤 嘉記・中山 祐正・安田 源

PB202 アルキリジントリコバルトノナカルボニルクラスターによるアルキン類の触媒的環化反応: 炭素核上置換基が触媒活性に及ぼす影響 (徳島文理大薬) ○杉原 多公通・若林 昭人・長井 泰子・高尾 裕子・今川 洋・西沢 麦夫

PB203 コバルタジチオレン錯体と有機ゲルマニウム化合物を用いた有機フッ素化合物の高効率合成法 (上智大理工) 横山 保夫・○高日 俊輔・鈴木 祥子・梶谷 正次

PB204 コバルト触媒を用いたハロゲン化アルキルとアリルグリニャール反応剤のカップリング反応 (京大院工) ○辻 貴司・依光 英樹・大島 幸一郎

PB205 ロジウム(I)触媒を用いたエン-アレンの環化異性化反応 (名大院工) ○牧野 竜也・伊藤 健兒

PB206 ロジウム触媒によるトリエンの環化異性化反応 (北大院薬) ○大西 英博・佐藤 美洋・森 美和子

PB207 ビスオキサゾリニルフェニルロジウム錯体を用いたアミノアルデヒド類の触媒的不斉アリル化反応 (豊橋技科大工) ○本山 幸弘・坂倉 孝俊・竹本 年秀・西山 久雄

PB208 準安定キラル二座配位子-ロジウム錯体の構造と不斉アリル化反応 (京大院薬) ○栗山 正巳・長井 和包・山田 健一・三輪 嘉尚・多賀 徹・富岡 清

PB209 置換および無置換 BINAPHOS の Rh 錯体を触媒とするスチレンの不斉ヒドロホルミル化: 反応論研究に基づく機構的考察 (東大院工・科技団さきがけ・京大院工) 野崎 京子・松尾 武士・○芝原 文利・檜山 爲次郎

PB210 ロジウム-ビニリデン錯体を經由するトランスヒドロホウ素化反応の機構的研究 (北大院工) ○山口 健二・大村 智通・山本 靖典・宮浦 憲夫

PB211 ロジウム錯体のβ-酸素脱離における立体化学 (京大院工) 村上 正浩・○井川 英之

PB212 ロジウム触媒を用いるシランによるアセタールやオルトエステルの還元的なC-O結合切断反応 (同志社大工) ○太田 哲男・道端 嗣海・山田 和幸・大森 亮平・古川 功

PB213 アルデヒドを一酸化炭素源としたエンイン類の触媒的 Pauson-Khand 型反応 (奈良先端大物質創成) ○森本 積・富士 晃嗣・垣内 喜代三

PB214 アルデヒドを一酸化炭素源とする高エナンチオ選択的 Pauson-Khand 型反応 (岡山大理) ○柴田 高範・東西田 奈都子・高木 謙太郎

PB215 イリジウム錯体を触媒に用いる DMAD とモノインの高選択的交差[2+2+2]環化付加反応 (横浜市大院総合理) ○武内 亮・中屋 潔彦・鈴木 智朗

PB216 ニッケル触媒を用いる有機ホウ素化合物の1,3-ジエンおよびカルボニル化合物への付加反応 (北陸先端大) 白川 英二・○高橋 豪・土本 晃久

PB217 ニッケル触媒を用いる系中で調製したアシルスズによる1,2-および1,3-ジエンのアシルスタニル化反応 (京大院工・北陸先端大) ○中尾 佳亮・佐藤 淳・白川 英二・檜山 爲次郎

PB218 ジナフトチオフェンのニッケル錯体触媒不斉グリニャールクロスカップリングによる軸不斉ピナフチル類の不斉合成 (京大院理) 嶋田 豊司・○聰 庸桓・林 民生

PB219 ニッケル/塩化亜鉛系によるエノンとエンインのカップリング反応 (名市大院薬) ○池田 慎一・宮下 等・谷口 雅美・近藤 浩子・岡野 将樹・佐藤 義朗・小田嶋 和徳

PB220 Ni 触媒を用いた1,ω-Dienyne に対する有機亜鉛、カルボニル化合物の1,5-ジアステレオ選択的カップリング反応 (長崎大工) ○森 将彦・木村 正成・江副 昭宏・井上 貴裕・田丸 良直

PB221 Ni 触媒を用いた有機亜鉛、共役ジエン、カルボニル化合物の3成分連結反応 (長崎大工) ○柴田 和文

- ・木村 正成・田丸 良直
- PB222 両親媒性固相担持 Pd 錯体を用いた水中での触媒的不斉アリル位アミノ化反応 (分子研) ○魚住 泰広・田中 博隆・柴富 一孝・木村 将浩
- PB223 アリールホスホン酸を用いる酸化的 Heck 型反応 (京大院工) ○井上 淳・忍久保 洋・大島 幸一郎
- PB224 ジホスフィニデンシクロプロテン配位子(DPCB)をもつ(π -アリル)パラジウム錯体:アリルアルコールの高効率直接変換反応 (阪市大院工・東北大院理) ○南 達哉・岡本 英之・川岸 誠治・山本 祥吾・小澤 文幸・吉藤 正明
- PB225 パラジウム触媒を用いるベンジルアルコール類の C-H ならびに C-C 結合開裂を伴うアリル化反応 (阪大院工) ○寺尾 嘉人・涌井 洋行・野本 道代・佐藤 哲也・三浦 雅博・野村 正勝
- PB226 パラジウム触媒によるメチレンシクロプロパンへの炭素プロ求核体の付加反応 (東北大院理) ○中村 達・カマチョ ドレクセル, H・シリワルダナ アマル, I・斎藤 慎一・山本 嘉則
- PB227 シクロペンタジエニルアニオンを求核剤とするパラジウム触媒不斉アリル位置換反応. 光学活性メタロセン類の不斉合成 (京大院理) ○鈴鹿 俊雅・林 民生
- PB228 二価パラジウムのルイス酸的機能と遷移金属触媒の機能を活用した環状アルケニルエーテルの合成 (東北大院理) ○浅尾 直樹・野上 勉・高橋 久美子・山本 嘉則
- PB229 *p*-ベンゾキノンに架橋配位子とする新規二核0価パラジウム錯体の合成と触媒作用 (名大院工) ○山本 芳彦・大野 拓也・安藤 洋二・山田 享弘・伊藤 健兒
- PB230 Pd触媒存在下フェノールとアセチレンカルボン酸エステルを用いるクマリン合成 (佐賀大理工・九大理工) ○北村 二雄・小山田 重蔵・藤原 祐三
- PB231 N-P-N型光学活性配位子を用いた Pd 触媒による不斉アリル置換反応 (都立大院工) ○大貫 雅俊・増井 大・山口 素夫・山岸 敬道
- PB232 パラジウム/チャーコール-エチレン系によるアリルアルコールの触媒的水素移動反応 (神戸大理) ○川端 裕寿・芳本 和也・中道 夏樹・林 昌彦
- PB233 両親媒性レジジン担持 Pd 触媒による水中でのハイスループットクロスカップリング (分子研・総研大) ○中井 康司・魚住 泰広
- PB234 双環状 η^3 -アリル型パラジウム錯体の合成とエナンチオ選択的脱離反応 (早大理工) ○上原 孝一・島村 み奈・古山 昌明・清水 功雄
- PB235 *p*-ホスフィノフェノラート配位子を用いる Heck 反応 (北陸先端大) 白川 英二・○石井 慶二郎・土本 晃久
- PB236 遷移金属触媒を用いたチオシアナートのアセチレン類への付加反応 (奈良女大理・阪大院工・関西大工) ○神谷 育代・川上 淳一・園田 昇・小川 昭弥
- PB237 イソキサゾリン配位子を用いる触媒的不斉合成 (阪大産研) 荒井 緑・篠原 俊夫・○脇田 和彦・荒井 孝義・笹井 宏明
- PB238 後周期遷移金属錯体によるメチレンシクロプロパンの重合及び共重合 (東工大資源研) ○竹内 大介・安田 文美・穴田 亘平・金 善郁・小坂田 耕太郎
- PB239 パラジウム触媒を用いるベンザインのジシリル化反応 (広島大院工) 吉田 拓人・○笹井 淳内・首藤 美和・大下 浄治・丸内 淳堯
- PB240 パラジウム触媒を用いるシアナミドの新規合成法 (東北大多元研・東北大院理) ○上條 真・金 鉄男・山本 嘉則
- PB241 キラルスルホキシドをエナンチオ制御因子とした新規不斉配位子の開発 (東北薬大) 渡邊 一弘・○古関 美智子・広井 邦雄
- PB242 Pd/ヘテロポリ酸/酸素系を用いた C-H 結合活性化を経るベンゼンとオレフィンの酸化的カップリング反応 (関西大工) ○谷 雅行・横田 隆洋・坂口 聡・石井 康敬
- PB243 連続的クロスカップリング反応によるジアリールメタン合成 (京大院工) 伊丹 健一郎・○峯野 雅博・亀井 稔之・吉田 潤一
- PB244 二核白金触媒によるアルキンおよびアルケンのヒドロシリル化反応 (東北大院工) ○塚田 直史・渡辺 義孝・田村 修・井上 祥雄
- PB245 ニッケルまたは銅触媒によるフッ化アルキルとグリニャール試薬とのクロスカップリング反応 (阪大院工) 寺尾 潤・○井汲 安希・国安 均・神戸 宣明
- PB246 1,4-ジヨード-1,3-ジエン化合物を基盤とする多置換共役ジエンの合成 (東工大院生命理工) 中島 良太・デラス クリストフェ・○高山 祐樹・佐藤 史衛
- PB247 金属クラスターを用いる新規不斉固定化触媒の開発 (阪大産研) 丸林 千能・○川楠 哲生・滝澤 忍・笹井 宏明
- PB248 一価の金触媒による高効率なアルキンの水和反応及び分子間ヒドロアミノ化反応 (産総研・東工大資源研) ○水島 英一郎・林 輝幸・佐藤 一彦・田中 正人
- PB249 亜鉛トリフラートと水存在下における2-シリロキシジエン類を用いた新規立体選択的 Mannich 型反応 (防衛大) ○石丸 香緒里・大江 京子・小島 敬和
- PB250 フォスファゼン塩基による新規芳香族カルボアニオンの調製と活用 (東北大院薬) ○今堀 龍志・根東 義則
- PB251 エチレンに対する亜鉛エナミンの立体選択的付加反応 (東大院理) ○畠山 琢次・中村 正治・中村 栄一
- PB252 直接的触媒的不斉アルドール反応における Zn-linked-BINOL 錯体の同定 (東大院薬) ○熊谷 直哉・原田 真至・松永 茂樹・吉川 直樹・坂本 茂・山口 健太郎・柴崎 正勝
- PB253 有機テルル化合物を用いたリビングラジカル重合 (TERP) (京大院工) 山子 茂・○飯田 和則・中島 充・吉田 潤一

座長 田丸 良直 (14:20~15:20)

B207 ジブチルスタンニルトリフラートを用いるアルキンやアルケン類の高選択的ラジカル的ヒドロスタンニル化 (筑波大院化) ○三浦 勝清・汪 棣・細見 彰

B208 ビス (ジアルキルアミノ) シアノボランを用いたカルボニル化合物のStrecker型アミネーティブシアノ化反応 (京大院工) ○杉野目 道紀・山本 暁彦・伊藤 嘉彦・村上 正浩

座長 西山 久雄 (15:20~16:20)

B209 塩化ガリウムを触媒とするエンイン骨格再配列反応 (阪大院工) ○茶谷 直人・井上 博生・古妻 泰一・村井 真二

B210 インジウム触媒-クロロシラン系を用いた含酸素化合物の脱酸素的塩素化反応 (阪大院工) ○大西 朗之・小川 大五・安田 誠・馬場 章夫

座長 柳 日馨 (16:20~17:20)

B211 2,3-エポキシアルコールの立体選択的ピナコー
ル転位(京大院工)○松原 誠二郎・山本 弘賢・大嵐 幸
一郎

B212 環状ポリフェナセンの初めての合成:最短のア
ムチェア型(5,5)カーボンナノチューブ(東大院理)○
松尾 豊・田原 一邦・澤村 正也・中村 栄一

参加登録費 (予稿集代を含む)

予約(8月22日(木)まで):
一般 7,000 円, 学生 4,000 円
当日: 一般 8,000 円、学生 5,000 円

懇親会 9月12日(木)18時~19時50分
於:神戸大学ランスBOX
会費: 5,000 円

参加登録予約申込方法 必ず郵便振替(口座番号
00910-2-94367 有機金属化学討論会)をご利用下さい。
通信欄に, 1) 氏名(連記可), 2) 勤務先・職名(ま
たは学校・学科・講座名), 3) 懇親会参加不参加の区
別, 4) 連絡先(郵便番号・住所・電話番号・FAX番号)
を明記の上, 参加登録費(懇親会費)を添えてお申し込
み下さい。8月23日(金)以降は当日会場受付(百年
記念館)にてお申し込み下さい。

申込先 〒550-0004 大阪市西区靱本町 1-8-4
近畿化学協会 有機金属化学討論会係
電話 (06)6441-5531 FAX (06)6443-6685